

## 知事所信表明（抜粋）

### 平成18年第3回定例会

10年後の五輪開催を見据え、東京を成熟した都市に相応しい、より魅力的なまちとしていくことは、都に課せられた責務であります。

（中略）

オリンピックを梃子に、東京をさらに先進的な環境都市としていく必要があります。このため、年明けにも全庁的な推進組織を設置し、都政のあらゆる分野でCO<sub>2</sub>の大幅な削減を目指す新たな10年プロジェクトを開始したいと思います。

全てのオリンピック関連施設を最新の省エネ仕様とするなど、環境最優先の大会を実現するための環境ガイドラインを来年度、策定するとともに、東京全体で緑の大幅な増加や自然エネルギーの大量普及を図るなど、民間企業や都民を巻き込みながら、東京を世界で最も環境負荷の少ない都市としてまいります。

地球温暖化の進行を阻止するには、21世紀の半ばに全世界でCO<sub>2</sub>の排出量を劇的に減少させる必要があります。今後は、都は世界に先んじて「CO<sub>2</sub>半減都市モデル」の実現を目指していきたいと思ひます。